



1、2年学級での見学の様子

学校説明会

特認校である種川小学校についての説明会を、10月18日に開催しました。3名のお母さん方が来てくださいり、1・2年生学級を始め各学級での勉強の様子を見たり、説明を聞いたりしていかれました。PTA会長さんも来校してくださいり、説明に加わってくださいました。入学、心からお待ちしています。

※ 見学・説明等、ご希望の方は、

種川小学校まで直接、ご連絡ください。(電話 82-0506)

なお、来年度の特認制度による申し込みは、12月15日までが受付期間です。

おめでとう

今金町小・中学生絵画書道展、税を考える週間の書道展で、大勢の本校の子どもたちが賞をいただきました。みんな、おめでとう！すばらしいです。

◎ 今金町小・中学生絵画書道展

・町長賞 絵画の部	4年 坂上陽和さん	書道の部 6年 佐々木花夏さん
・議會議長賞 書道の部	5年 嶋田梨菜さん	書道の部 4年 坂上陽和さん
・教育長賞 絵画の部	5年 蛭名かのさん	3年 伊藤美雨さん
・佳作 絵画の部	1年 芳賀悠真くん	6年 佐々木花夏さん
	6年 伊藤颯紀さん	5年 齋藤愛芽さん 5年 蛭名かのさん
書道の部	4年 蛭名千里くん	6年 佐々木妃夏さん (作品総数 絵画162点 書道74点)

◎ 税を考える週間の書道展

・最優秀賞	6年 佐々木花夏さん
・優秀賞	6年 佐々木妃夏さん
・佳作	4年 蛭名千里君 4年 坂上陽和さん 5年 蛭名かのさん
	5年 齋藤 愛芽さん 5年 嶋田梨菜さん (書道作品総数 101点)

12月 事予定

1日 (木) 歯磨き指導2, 3時間目	16日 (金) 貯金日 1・2年生合同学習
4日 (日) 町P連研究大会	19日 (月) 交流給食
5日 (月) 児童会 視力検査 ~7日	20日 (火) 発育測定
6日 (月) 町P連理事会	21日 (水) ブックン 外国語(高) 校内研修
7日 (水) ブックン 外国語(高)	22日 (木) 大掃除
8日 (木) 小中連授業交流	23日 (金) 天皇誕生日
9日 (金) 参観日	26日 (月) 大掃除
12日 (月) 朝会 クラブ(料理) 校内授業研究(3・4年)	27日 (火) 終業式
13日 (火) PTA全体会議	
14日 (水) クリスマス集会 外国語(全) 職員会議	
15日 (木) 特認制度利用申し込み締め切り	

* 今年は暦の関係で、終業式が遅く、冬休みが26日間になります。
3学期の始業式は、1月23日(月)です。



種小便い

今金町立種川小学校通信 平成28年11月28日発行 第9号

学校教育目標

- 学び合い 高め合う子ども
- 美しさを求め 心の豊かな子ども
- みんなと協力し合う子ども
- たくましく 健康な子ども

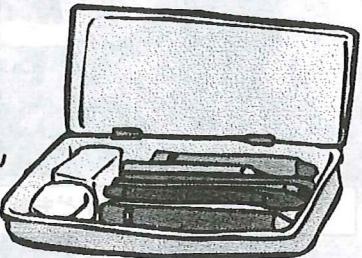
必要な力って？

今金町立種川小学校 校長 安田彰浩

早いもので、平成28年もあと1ヶ月ほどで終わりとなります。あれほど暑かった夏が過ぎ、短い秋が終わって、もう外はすっかり冬景色です。ここ数年、この時期にインフルエンザの流行がみられます。今年はインフルエンザに加え、おたふく風邪も流行しています。どうぞお体には十分お気を付けください。

さて、先日「ありがとう」という冊子を読みました。その中に次のような話が掲載されました。筆者に許可をいただきましたので、ご紹介いたします。

古い筆箱



(お母さんが話している) 前半部分は省略します

ある日担任の先生から電話がかかってきました。「加乃ちゃん古い筆箱を持っていますね。今日それがクラスで話題になりましたね」

先生の話によると、男の子が娘に「お前の筆箱、古いやないか、僕のはこんなんやで」と自分のピカピカの筆箱を自慢したのです。他の子も周りに集まってきて、娘の古い筆箱のことを囁き立てたそうです。それに気づいた先生が、とっさになんて言おうかと迷っていると、娘は、「ねっ、古いでしょ！いいでしょ！これはお母さんが子どものころから大切に使っていたんだって。おじいちゃんの形見なの。私も大事に使って、私の子どもにこれあげるの」と言ったそうです。

周りの子どもたちは一瞬シーンとなり、そしてしばらくすると男の子たちが「ふーん、ええな」と言いました。先生はそれを見て大きなショックを受けたそうです。

後半は省略します

(高木善之 著 「ありがとう」より)

いかがですか。一步間違えば、上の話は小・中学校で問題になっているいじめにつながりかねないケースだったなと思います。でも、加乃さんの持つ価値観がいじめの芽をふき飛ばしました。その加乃さんの考え方・感じ方を育てたお母さんに、私は脱帽です。私たち教師は日ごろ、こうしたちょっとしたことがいじめにつながらないように注意に注意を重ねて子どもたちを見ています。でも、それだけでは、子どもたちの心を育てていくことにはなかなかつながらないですね。子どもが大人になっていく上で、本当に大切な力って何なのか、そのために私たちは何をすべきなのか、考えさせられたお話をでした。

